

● 計測用ユニット・中継ユニット\*5

ユニット名	型式	ユニット別最大入力チャンネル数		サイズ*3 [mm]	防塵・防水等級	使用温度範囲
		振動	温度/アナログ			
コンパクトモニタリングユニット*1	CU-30000/CU-30000HG	- *2		W260×H160×D91	IP66	-5~60℃
無線局ユニット	MP-200SA-04 (AC電源駆動)	振動+温度またはアナログ合計 4ch *4		W260×H160×D91	IP66	
	MP-200SA-12 (AC電源駆動)	振動+温度またはアナログ合計 12ch *4		W560×H160×D91	IP66	
	MP-200SB-02 (内部電源駆動)	振動 2ch		W152×H193×D100.5	IP65	
防爆無線局ユニット*6	MP-201SB-02 (内部電源駆動)	振動 2ch		W152×H193×D100.5	IP65	
中継器(アクセスポイント)	MP-200AP	- *5		W100×H160×D81	IP66	
防爆中継機(アクセスポイント)*6	MP-201AP	- *5		W100×H160×D81	IP66	-5~55℃

\*1 コンパクトモニタリングユニット1台が管理可能な無線局ユニットと無線アクセスポイントの合計は48台です。  
また、管理可能なセンサー数上限はそれぞれ振動40点、アナログ40点、温度40点です。  
\*2 コンパクトモニタリングユニットCU-30000/HGは、無線データ収集、保存、Webサーバー専用ユニットのため、計測機能はありません。  
\*3 アンテナや突起物は除きます。  
\*4 ご発注時に温度用かアナログ用のどちらかを指定ください。  
\*5 中継器(アクセスポイント)は、無線の中継専用ユニットのため、計測機能はありません。  
\*6 防爆構造 MP-201SB: 本質安全防爆構造(Ex ic IIB T4 Gc)、MP-201AP: 安全増防爆構造(Ex ec IIC T4 Gc)

● 振動計測部の仕様

入力信号	MP-200SA	圧電式加速度ピックアップ センサー感度 0.01 ~ 100.0mV/(m/s <sup>2</sup> ) ピックアップ供給電源 DC 24V, 0 ~ 5mA	
	MP-200SB	圧電式加速度ピックアップ 2.14pC/(m/s <sup>2</sup> )	
	MP-201SB	圧電式加速度ピックアップ PU-661D, PU-671D, PU-8ANSF *7	
測定範囲	測定モード	測定周波数	測定レンジ
	加速度 ALL	10 ~ 20kHz	500m/s <sup>2</sup>
	加速度 BPF	1k ~ 20kHz	500m/s <sup>2</sup>
	加速度 PEAK	1k ~ 20kHz	500m/s <sup>2</sup>
	速度	10 ~ 1kHz	500mm/s
	変位	10 ~ 1kHz	5000μm
計測周期	MP-200SA	10秒、30秒、1分、5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間、24時間	
	MP-200SB	1分、5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間、24時間	
	MP-201SB	6時間、12時間、24時間	
入力信号異常判定	センサー異常(断線、短絡)		
測定条件信号	回転数信号		
警報判定	警報判定モード	上限2段階	
	警報出力タイミング	サイクルデータ計測時	
周波数解析 (CU-30000HG 限定)	解析周波数レンジ	加速度 ALL、加速度 BPF 100、200、500、1k、20kHz	
		加速度 ENV、速度、変位 100、200、500、1kHz	
	FFT 周波数分解能	400、800 ライン	

\*7 ケーブル長は1.5m, 5m, 10m, 20m に限ります。

\*特定計測器対象外 本器は取引や証明にはご使用になれません。  
\*Microsoft、Edge は米国 Microsoft Corporation の商標登録です。

● アナログ計測部の仕様

入力信号 (アナログ計測部)	入力レンジ: DC4 ~ 20mA *8	
温度計測部	温度範囲	0 ~ 150℃ 温度誤差: ±5℃
計測周期	MP-200SA	10秒、30秒、1分、5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間、24時間
測定条件信号	アナログ信号	
警報判定	警報判定モード	アナログ 上限2段階、下限2段階 温度 上限2段階、下限2段階
	警報出力タイミング	サイクルデータ計測時
	警報解除	任意操作による解除

\*8 アナログ信号入力には必ずアイソレートされた信号を入力してください。

● オプション品

名称	型式
延長アンテナケーブル *9	MK-9307-05, 10, 20
アンテナ台 *9	MK-9308-M, P
無線設定ツールセット	MK-9204
外部電池ユニット *10	MK-9310
MP-200SB 用電池ケーブル	MK-9311
交換電池 (MP-200SB 用)	
交換電池 (MK-9310 用)	
交換電池 (MP-201SB 用)	FR6HJ *11

\*9 MP-200SB、MP-201AP には使用できません。  
\*10 MP-200SB 用です。MP-200SB への接続には、専用の電池ケーブル(MK-9311)が必要です。MP-201SB は外部電池ユニットを使用できません。  
\*11 MP-201SB 用交換電池は指定の電池にて防爆認証を受けています。指定型式以外の電池は使用できません。

\*カタログ仕様は改良のため予告なく変更することがございます。

JFE アドバンテック 株式会社

JFE URL: <https://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社・本工場 〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48  
TEL. 0798-66-1508 FAX. 0798-65-7025  
(計測診断事業部 第2営業部)

東京支社 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4(JFE蔵前ビル2F)  
TEL. 03-5825-7362 FAX. 03-5825-5591  
(計測診断事業部 第1営業部)

東北支店 TEL. 022-711-7535 FAX. 022-711-7534  
名古屋支店 TEL. 052-565-0070 FAX. 052-565-0072  
中国・四国支店 TEL. 086-440-1580 FAX. 086-447-3309  
九州支店 TEL. 092-263-1671 FAX. 092-263-1675  
東日本事業所 TEL. 043-262-4238 FAX. 043-262-4296  
西日本事業所(倉敷) TEL. 086-447-4596 FAX. 086-447-4605  
西日本事業所(福山) TEL. 084-945-3568 FAX. 084-945-5054

防爆エリア対応!

無線式コンパクトモニタリングユニット

CU-30000/HG



長距離無線の採用により、更に設置が簡単になったプラント監視ツール

- 工場敷地内に点在する回転機械などのプロセスデータ(振動、温度、圧力など)を常時監視する小・中規模用のオンラインモニタリングユニットです。
- 長距離無線の採用により広域測定が可能で、簡単な操作で精度の高い管理が行えます。
- 配線工事が削減でき、工業用途向けに耐久性の優れた機器をご提供いたします。
- お客様のニーズに合わせた機器構成によりコストパフォーマンスにも優れています。
- 第2類危険箇所(Zone 2)での振動監視にも対応しています。

特長

- ワイヤレスによる簡単設置
- 長距離通信が可能な無線ネットワーク
- 高性能な振動計測機能
- アナログ信号にも対応
- 2種類の電源方式対応の無線局ユニット
- ソフトのインストール不要

移動体上にある回転機械を無線通信を用いて遠隔監視可能!



ブラウザー画面例



\*仕様は予告なく変更することがございます。



JFE アドバンテック 株式会社

## 特徴

ISO認定機械状態監視診断技術者の資格を有するセールスエンジニアが、お客様の導入をサポートします。

### ●ワイヤレスによる簡単設置

設置、設定から運用まで短期間で始める事ができます。無線ネットワークを用いることで、1点からでも容易に監視対象の追加が可能。

### ●第2類危険箇所 (Zone 2) 対応

防爆無線局ユニットを使用すれば、危険箇所 (Zone 2) での振動監視が可能です。

### ●長距離通信が可能な無線ネットワーク

回り込み特性に優れた920MHz無線帯域を使用することで1ユニット間最長1kmの長距離通信が可能です。中継器 (アクセスポイント) を介することで、最大8kmまで延長できます。  
※設置環境により通信距離が変化することがあります。

### ●2種類の電源方式に対応

AC給電：最短10秒間隔の測定が可能です。  
電池給電：電源配線工事が不要です。  
計測周期を6時間/回にした場合、電池寿命は約5～7年となります。\*更に外部電池ユニットを接続することで、電池寿命を延ばすことができます。  
※計測周期を1時間/回にした場合、電池寿命は約2年となります。  
※MP-201SBは外部電池ユニットを使用できません。  
※計測周期、FFT解析の頻度などにより電池寿命が短くなります。

### ●アナログ信号にも対応

振動、温度、圧力、流量、液位などのプロセスデータを、4～20mAのアナログ信号で取り込み、トレンド監視を行うことができます。

### ●ソフト不要のオールインワンユニット

専用ソフトを必要とせず、ネットワークに接続されたパソコンのWebブラウザから本体内に保存されたデータをモニタリングできるため、秘匿性が保たれます。

### ●高性能な振動計測機能

有線システムと同じ振動ピックアップを使用するため、加速度、速度、変位の計測を行うことができ、精密診断用の振動波形データの計測が可能です。  
※振動波形データの採取はCU-30000HGに限りません。

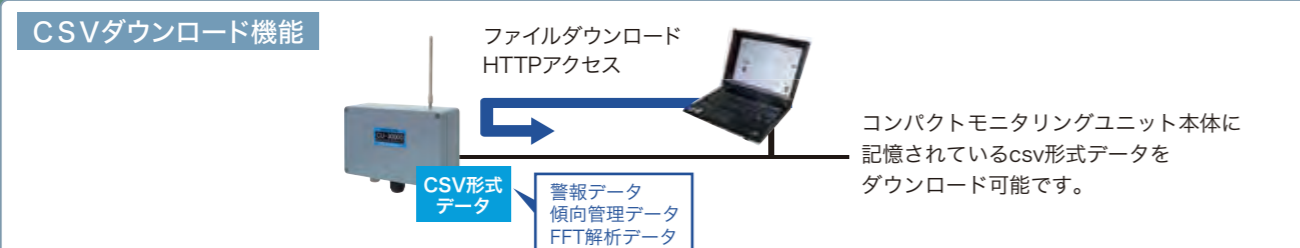
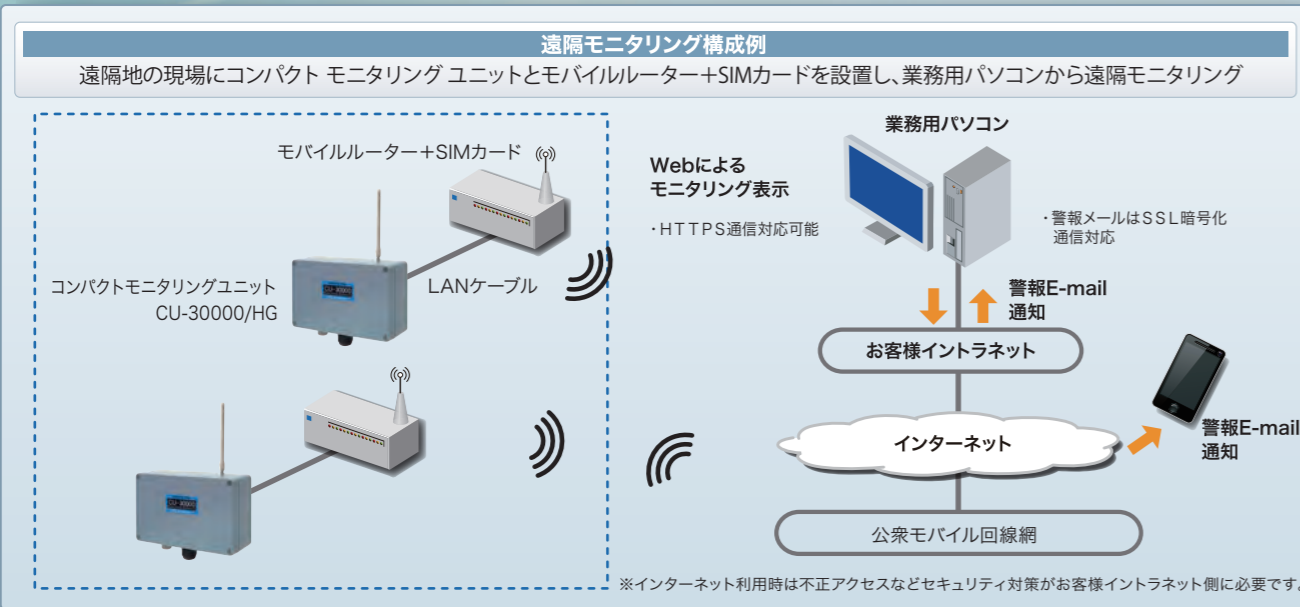
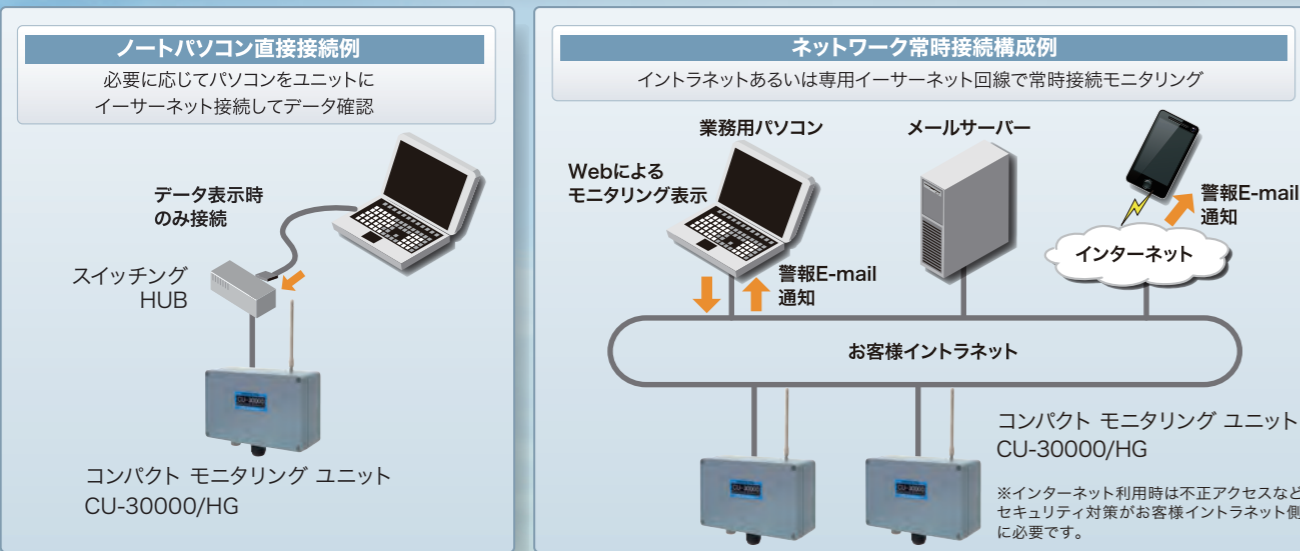
### ●振動データ波形採取 (CU-30000HG 限定)

手動によるFFT解析および警報発生時にFFTデータの自動採取が可能です。

### ●傾向管理グラフ (CU-30000HG限定)

時報、日報、月報と短期～長期間のデータ監視が可能です。

※赤字はCU-30000HG



## Web画面表示例

**警報履歴リスト**  
警報の発生履歴一覧です。発生日時、警報発生時のセンサー種別、警報種別を確認できます。

**傾向管理グラフ (振動)**  
振動の傾向管理グラフ表示です。表示種別は「サイクル」「時報」「日報」「月報」の4種類あります。  
※「時報」「日報」「月報」はCU-30000HG限定です。

**傾向管理グラフ (アナログ)**  
入力したアナログ値の傾向管理グラフ表示です。表示種別は「サイクル」「ベース報」「時報」「日報」「月報」の5種類あります。  
※「ベース報」「時報」「日報」「月報」はCU-30000HG限定です。

**レベルメーターグラフ**

計測中の全信号の直近測定値をレベルメーター表示します。

**FFT グラフ**

手動でFFT採取する以外に警報発生時には自動でFFT採取を行います。  
※FFT採取はCU-30000HG限定です。

## MK-220データ管理ソフトとの連携

『MK-220データ管理ソフト』にCU-30000HGから出力したCSVデータを取り込むことで傾向管理や精密診断 (ベアリング傷、アンバランス等の診断) が可能です。



## 超低速回転軸受けの診断が可能

CU-30000/HGに当社製AE診断計「MK-71」を組み合わせることで、振動では困難とされる超低速 (1～150rpm) 回転軸受の診断が可能です。

